

Vol.110 PUSH!

図書館司書が選んだ
中高生向けのおすすめ本

テーマ
おしごと



声優

いつかすべてが君の力になる

梶裕貴／著 河出書房新社(B77 が¹)

「進撃の巨人」のエレン役など、数々の作品でメインキャストを務める著者が、ある言葉を引きつかけに「声優になろう!」と決めたのは、一四歳のときでした。
人見知りの少年が、どんな日々を過ごして夢を現実に変えたのか、率直に語ります。

夢はぐいさ遠いところではなく、
今日の日常の延長線上にある

保険代理店

オレたちの
明日に
向かって



Life is
Beautiful

八束澄子／著 ポプラ社 (Y913 や^カ)

^{はなおかゆうき}花岡勇氣、14歳。勉強も部活もいまいちな自分を、さえない男子だと思っている。ライフプランを考える授業では、真剣な女子たちにたじたじで、将来なんて想像もできない……。

そんな勇氣を変えたのは、保険代理店の今井さんと過ごした、ジョブトレーニングの3日間だった。

大人になったらしたい仕事

「好き」を仕事にした35人の先輩たち



朝日中高生新聞編集部／編
朝日学生新聞社(B36 朴^ナ)
既刊3巻



大人になったら、何したい?

どんな仕事? どうしてその仕事をしようと思ったの? その仕事をするために必要なことって何?

そんな疑問に先輩たちが答えてくれます。やりたいことがある人も、まだ決まっていない人も、仕事について考えるきっかけになる1冊です。

ふくもっちゃんのおしごと

～図書館のおしごと編～

こんにちは、ふくもっちゃんでございます。
図書館で働いている人「司書」(学校図書館なら「学校司書」)=カウンターで貸出・返却をしている人と思いませんか? 実は、他にもこんなことをしています。

*購入する本の選定 *本の装備や修理
*イベントの企画・実施 *利用者の調べ物のサポート etc.

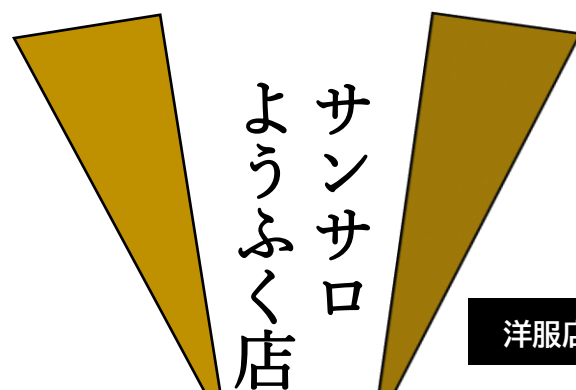
「PUSH!」のような広報紙を作るのも仕事のひとつ。ちなみに「PUSH!」は4人で担当しています。



令和 4年 9月

編集発行 福島市立図書館 YA部会

TEL 024-531-6551



サンサロ
ようふく店

洋服店

アン・ゼン／作・絵 林木林／訳
TOY Publishing (E ア^ンゼ)



誰もが民族衣装を着ていた時代、町に初めての洋服店ができた。^{さんざろ}三叉路に建った店だから、その名も「サンサロ洋服店」。店主のドックさんの技術は、ドックさんの息子、そのまた息子へと受け継がれていき……。親子三代にわたる、^{かんこく}韓国の洋服店のお話。

焼き物師

モギ

ちいさな焼きもの師

リンダ・スー・パーク／著 片岡しのぶ／訳
あすなろ書房 (Y93 パ^リ)



孤児のモギは、トゥルミじいさんと橋の下で生活している。彼の楽しみは、村の名焼きもの師・ミンのろくろ回しをこっそり見ることに。自分も焼きもの師になりたいと思うモギは、ひよんなことから、ミンの元で働くことになる。

貧しくも凛と生きる少年が、夢をかなえる物語。

公務員

県庁
おもてなし課

有川浩／著
角川書店(Fア^リカ)



^{しんせつ}新設された「おもてなし課」の使命は県の観光を盛り立てること。
だけど……一体どうやって?

面会を断られても、バケツで水をかけられても、諦めない! 若手職員の掛水は、プロジェクトを軌道に乗せることができるのか?

爽やかなお仕事小説です。